

グループ各社における取り組み

(株)琵琶湖ホテル

同社は、2002年8月29日にISO14001の認証を受けました（ISO9001とのダブル認証は業界初）。1998年10月の新築・移転に当たり、未来型リゾートホテルとしてスタートした琵琶湖ホテルは、空調設備・衛生設備・電気設備の運用に当たり、環境に配慮した様々な取り組みを行っています。

また、琵琶湖の自然に触れて里山を体感していただくエコツアー「里山塾」の開催や、環境にやさしい棚田で収穫された棚田米のメニュー採用などにより、ホテル設計時のデザインテーマである「自然との共生」を体現しています。



▲「里山塾」の様子



環境理念《(株)琵琶湖ホテル》

自然と調和し、豊かな環境と文化づくりを目指し、環境保全への取り組みにより、「かけがえのない地球」と「美しい琵琶湖」を未来に引き継ぐことを環境理念としてホテル事業活動を行います。

江若交通(株)

同社は、昨年3月19日に制定した全7項目から成る環境方針ののっとり、①CO₂の排出抑制（アイドリングストップ・エコドライブの実施）②エコオフィスの推進③廃棄物の排出抑制④グリーン購入の推進⑤バス乗車密度の向上に取り組んだ結果、本年3月11日にISO14001の認証を受けました。とりわけ、昨年10月に近江鉄道とともに運行を開始した路線バス（JR堅田駅―守山駅間／琵琶湖大橋経由）は、滋賀県内における「エコ交通」（公共交通機関や自転車、徒歩などを有機的に組み合わせ、マイカーに過度に依存しない交通体系）の柱のひとつに位置づけられており、食用油を原料として環境への負荷を抑えたバイオディーゼル2割、軽油8割の燃料を利用したエコバスを運行しています。

環境方針《江若交通(株)》

近畿の水がめ「琵琶湖」を抱える滋賀県を経営基盤とする私ども江若交通は、道路運送事業を行うに当たり、環境問題の重要性を認識し、環境に配慮した事業活動に取り組み、地域の皆様に愛される企業を目指します。（以下に続く7項目は省略）



▲エコバス

(株)大阪マーチャндаイズ・マート

同社は、一昨年11月26日、社内に「EMS（環境マネジメントシステム）委員会」を設置し、ISO14001の認証に向けてキックオフ宣言を行いました。以後、テナントの皆様や警備・清掃業務をはじめとする委託協力会社と一体となって、積極的に環境保全活動を実施した結果、昨年12月24日にISO14001の認証を受けました。現在も引き続き、グリーン購入や省エネルギーへの取り組みを推進する一方、分別回収の徹底による資源リサイクル率のアップに努めています。

環境理念《(株)大阪マーチャндаイズ・マート》

当社は、環境や、省エネルギーに配慮した技術によって創る快適なビル空間の提供を通じて、大阪のアパレル業界や一般産業界の発展とともに大阪のコンベンション機能の強化に寄与します。



▲OMMビル